

“日韓ONE LOTTE”による事業シナジーの創出 コンテンツIP事業『ぼのぼの』のマスターライセンス契約を締結 ～日本発の人気漫画キャラクター、韓国での事業展開を加速～

株式会社ロッテホールディングス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長CEO：玉塚 元一、以下「ロッテホールディングス」）は、日本発で韓国でも人気の漫画『ぼのぼの』（作：いがらし みきお／竹書房刊）のアニメ制作および著作権管理を行う株式会社エイケン（本社：東京都荒川区、代表取締役社長：高田 幸郎、以下「エイケン」）と韓国を中心としたグローバルマスターライセンス契約を締結しました。



©MIKIO IGARASHI/TAKESHOBO
ロッテワールドのキャラクター
「ロッチェ＆ローリー」とのコラボイラスト



©M I,T,F,E
ロッテワールドアクアリウム（ソウル）でのコラボイベント

■ 契約締結の背景

①24年5月キャラクターライセンス契約を締結

- ・ロッテグループのケイパビリティを活用し人気拡大に貢献

2024年5月にエイケンとキャラクターライセンス契約を締結して以降、韓国でテーマパークなどを運営するグループ会社のロッテワールドと協業の上、韓国で『ぼのぼの』を起用したイベントを合計5回開催してきました。同社が運営するロッテワールドモールにて開催したイベントには、6万人以上が来場し、地下鉄の一部車両やSNSを活用して実施したプロモーションも大反響を集めました。



ポップアップストア「POP-UP EP.1：アンニョン！
ぼのぼの 具をさがしてね」
（2024年9月11日～22日）

②25年6月マスターライセンス契約を締結

- ・さらなる事業拡大へ

約1年にわたるさまざまな取り組みが好評を博し、2025年6月27日にエイケンと韓国を中心としたグローバルマスターライセンス契約を締結しました。これにより、韓国ではこれまでのようなロッテのアセットを活用したイベントの開催に加え、ロッテワールドが韓国での統括窓口となり、ライセンス活動も実施していきます。また、ベトナムなど韓国以外の国においても、現地のロッテグループ企業やグループ外の協力企業と共に、『ぼのぼの』を広めていきます。

■ ぼのぼのにおけるコンテンツIP事業構造

日本と韓国の両国で事業を展開するロッテグループが、日本にて長年培った信頼と、韓国を中心とするグローバルでの幅広い事業アセットや顧客タッチポイントを活かし、日本の魅力あるコンテンツをグローバルで展開するビジネス構造

ライセンサー

株式会社
エイケン様

グローバルマスターライセンシー

株式会社
ロッテホールディングス

マスターライセンシー

韓国
Hotel Lotte Co.,
Ltd.,
ロッテワールド

ベトナム

他国への展開も準備中

＜韓国ロッテアセット例＞

- ・ロッテワールド（テーマパーク）
- ・水族館 ・劇場 ・映画館
- ・球団
- ・コンビニ、スーパー、百貨店、モール
- ・ファストフード、カフェ
- ・菓子、アイス、食品、飲料
- ・テレビショッピング、EC等

※ロッテグループ企業以外での展開も実施し、コンテンツを拡大します。

■コンテンツIP事業の今後の戦略

・日韓ロッテのケイパビリティを活用した成長戦略

日本は魅力あるキャラクターなどコンテンツの宝庫であり、韓国もK-POPに代表されるエンターテインメントコンテンツが世界で人気を博しています。そこで、両国が保有するさらなる可能性を秘めたコンテンツと、ロッテグループが日韓を中心にグローバルで運営するさまざまな事業の強みを掛け合わせ、さらなる市場活性化に貢献するとともに、事業の拡大を目指してまいります。

